

A History of

2014年12月  
刊行予定

# インテリアデザインの歴史

Interior Design

ジョン・パイル=著 田島恭子他=訳

その起源から現代までを  
通覧、  
六〇〇〇年にわたる  
インテリアの豪華物語

いま初めて開かれる  
空間美術史の扉



チャールス・イームス、イームス自邸・スタジオ、サンタモニカ、カリフォルニア州、1949年

柏書房 定価(本体28,000円+税) A4変型上製 予定頁数500頁(オールカラー) 図版点数625点

フランス、スペインにおけるルネサンス、バロック、ロココ 175



8.17 (上) ルイ14世のサロン、シュノンソー城、ロワール地方、フランス、16世紀から17世紀

多種多様で威厳のあるルイ14世の椅子の事例：フランソワ1世の暖炉とマンテルピースの両側やこの有名なロワールの城にある絵画の下に置かれている。

8.18 ジャン・ドムラン、コモード、フランス、18世紀中期

中国漆器は、18世紀フランスで潮流となった中国の輸入品に対する興味を意味している。



の標準形に向上させた。ベルニーニは、外観をバロックの構造にふさわしいように直す改修デザインを準備するためにイタリアから召集された。彼の3案続けて試みた計画案は“それぞれがあまりにイタリア的すぎた”と見なされた。つまりあまりにローマの宮殿に似すぎたので、国王を喜ばせるものではなかった。1665年ベルニーニは医師であり、アマチュア建築家であるクロード・ペロー(1613-1688年)にそれを残して、イタリアに帰った。そしてペローが、しばしば“新ルーブル”と呼ばれたルーブル宮東面に1667年から1670年にかけて建設されることになるデザインを提供するのである。それは簡素な基壇の上に、対になった円柱からなるコリント式オーダーの長いコロネードを吹き放ち、配列させている。これは、ペディメントを冠する入口要素を両側につなげた、ある種のロジャアを形成している。両端には、付け柱付きの、かすかに張り出した翼廊が配されている。全体としての効果は、ルイ14世時代の初期作品よりもより力強い古典性をあらわしており、バロック的ひけらかしから次の時代にくる新古典主義のより自制的な方向へ転換していることを示している。

バロックの教会堂

組見本(90%に縮小)

おすすめします

建築史、美術史、西洋史、デザイン史、  
建築・インテリア事務所、  
旅行代理店、学校図書館、公共図書館、  
大学図書館

写真でたどる

## ヨーロッパ建築 インテリア大事典

古代文明から現代に至る建築・インテリア様式の変遷を  
現存する建築物の写真を用いて通史的に紹介。

田島恭子 著  
15,000円 B5判 288頁 ISBN978-4-7601-3024-5



書店印	<p><b>インテリアデザインの歴史</b> <span style="color:red">新刊</span></p> <p>A History of Interior Design ジョン・パイル/著 田島恭子他/訳</p> <p>定価(本体28,000円+税) ISBN978-4-7601-4526-3 C0052</p>	<p>お名前 _____</p> <p>ご住所(〒 _____ ) _____</p> <p>TEL ( _____ ) _____</p> <p>ご所属 _____</p>
	<p>写真でたどる <b>ヨーロッパ建築インテリア大事典</b> <span style="color:red">既刊</span></p> <p>田島恭子/著 定価(本体15,000円+税) ISBN978-4-7601-3024-5 C0552</p>	
注文書	<p>柏書房発行</p>	

柏書房 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-15-13 Tel.03-3830-1891 Fax.03-3830-5337